

精神障害者地域移行推進専門部会 報告資料

本年度開催 第1回 平成28年 7月27日

第2回 平成29年 3月 8日

平成28年度精神障害者地域移行推進専門部会活動概要

1 主な審議事項

(1) 平成29年重点事業について

精神障害のある人の地域移行・地域定着の着実な推進に関する事業について、各障害保健福祉圏域に設置した圏域連携コーディネーターによる協議会運営や遠隔地退院支援事業、精神障害者地域移行・地域定着協力病院認定事業、ピアサポートを活用した地域移行・地域定着に関する人材育成、グループホーム等の質・量的な充実、精神科救急医療の充実強化等について議論した。

(2) 精神障害者の地域移行・定着に関する人材育成について

地域移行・地域定着を推進するため、病院職員に対する制度の理解促進や長期入院者に対する地域移行への動機付けを目的とした、病院職員に対する社会資源等の紹介や、入院患者と地域で暮らす当事者の交流会等を実施することを提案し、議論を行った。

(3) 遠隔地退院支援事業の見直しについて

精神障害のある方で、様々な事情により、生活していた場所から遠く離れた場所で長期入院を余儀なくされた方のうち、以前生活していた地域への退院を希望する方に対して、退院後の生活を想定した退院支援を行うための当該事業について、実績が伸び悩んでいたことから、見直しを行うため、委託費の内容や制度の周知方法等について議論を行った。

2 主な報告事項

(1) 第五次千葉県障害者計画の進捗状況について

精神障害者の地域移行について、平成27年度の取組の方向性の進捗状況及び数値目標の達成状況について報告し、議論を行った。

（２）千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院認定事業の進捗について

長期入院をしている精神障害者の地域生活への移行や地域生活を維持するための支援を積極的に行っている県内の精神科病院（１１病院）に対し、平成２８年１１月１日付けで初めて認定を行った旨等報告した。

（３）精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案について

相模原市の障害者支援施設の事件について、二度と同様の事件が発生しないよう、医療の役割を明確にし、精神疾患の患者に対する医療の充実等を図るため、措置入院者が退院後に医療等の継続的な支援を確実に受けられる仕組みの整備の措置を講ずる等、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案の概要について報告した。